

「食育で 明るい未来 元気な福岡」

- 福岡市では、上記のスローガンのもと、様々な食育の取組みを進めています。
本補助事業では、課題となっている若い世代の「朝食の欠食」や「野菜の摂取量の不足」などに着目し、下記の事業を実施しました。

市食育推進
キャラクター
いくちゃん

- (1) 野菜を活かす料理講習会 … 一般市民・給食施設従事者を対象とした各種料理教室を開催
- (2) 若者から若者への食のメッセージ … 管理栄養士養成学校生のアイデアを活用した啓発資料の作成
- (3) 子育て世代・若者期向け食育講習会 … 実演を交えた出前講座や講演会、食育相談会等を開催

福岡市



【取組の内容】

○ 野菜を活かす料理講習会

(回数・参加者数) 8回・184名

(内 容)

- ①「簡単！おせち料理教室」
- ②「福岡県産柿を用いた料理講習会」
…機能性農作物としてメニューの開発等が進められている「柿」を使った料理を学ぶ。
- ③「プロ直伝！野菜が主役の家庭料理」
…ホテルや有名飲食店の料理長等を講師に招き、野菜をメインに使った家庭料理を学ぶ。



○ 若者から若者への食のメッセージ

(実習生数) 管理栄養士養成校 3大学・101名

(内 容)

下記の課題解決に向けた施策や啓発資料を検討・立案させ、それら学生のアイデアを活用したポスターを作成。

【課題】朝食を欠食する市民の割合(20～30歳代)について
現状値27.5%→目標値(H32)18%以下 を達成する。

○ 子育て世代・若者期向け食育講習会

(回数・参加者数) 6回・206名

(内 容)

子育て世代の親や小学生との親子、高校生を対象に出前講座を実施したほか、講演会やパネル展、相談会、ワークショップを開催し、日本型食生活や地産地消の普及・啓発を図った。

【取組の成果】

○ 成果目標

福岡市食育推進計画に掲げた「バランスのよい食事をとっている」、「福岡産のものを積極的に利用している」、「行事食や郷土料理を取り入れ、次世代に伝えている」市民を増やす。

○ 検証方法(※(2)については配布実績をその成果とする)

参加者に対するアンケートを実施し、事業実施前後における意識の変化を調査する。

○ 取組の成果

(1) 野菜を活かす料理講習会

…成果目標に掲げた上記3項目とも、事業実施前後で、3～5割の参加者の方の意識が向上した。

(2) 若者から若者への食のメッセージ

(ポスターの配布)

…市内各大学・短大、高校等 計60校

(3) 子育て世代・若者期向け食育講習会

…アンケートにおいて、「野菜を食べるようになった」、「地産地消を意識したら、季節の野菜を食べるようになった」、「一汁三菜の食生活を心がけたい」といった気づきや感想が聞かれ、一定の成果があった。



○ 評価

上記の成果状況より、一部未達成となった部分があるものの、全体としては十分に当初の成果目標を達成したものと評価。

国産農産物等の
消費拡大に寄与

食育推進
基本計画